

『蔵王ダムクリーン作戦(グラウンドワーク in 蔵王ダム 2022)』

令和4年 11 月 4日(金)に水土里ネット日野川流域主催による蔵王ダムクリーン作戦が滋賀県蒲生郡日野町蔵王(蔵王ダム)で開催され、104 名(会員 4 名)の参加がありました。今年は、新型コロナの影響で3年ぶりの開催となりましたが、沢山の参加者が集まりました。

滋賀県日野町にある「蔵王ダム」は鈴鹿山脈の南西「綿向山」の麓に位置しており、綿向山は神を祀る大衆の山で、標高 1, 110mであることから、日野町ではその標高にちなみ、毎年 11 月 10 日を『綿向山の日』と設定しており、毎年、11 月 10 日前後に蔵王ダムクリーン作戦が開催されます。

当日は、ダム堤体を吹き抜ける風は少し冷たかったですが、晴天となりボランティア活動日和となりました。

作業範囲は、広大なダム堤体法面となりますが、コロナ禍のなかで開催できなかった年も改良区関係者の方々に作業されていたこともあり、例年程度の草でしたので多くの参加者により効率よく作業が進められ、時間内に作業を終えることができました。



集合写真



管理所横法面作業状況



堤体貯水池側法面作業状況



堤体下流側法面作業状況